

製品安全データシート (MSDS)

1 / 3 頁

1 製品及び会社情報

製品の特定

製品の名称 クリアトーン558
製品分類 エアゾール剤
NET 280mL

会社情報

発売元 株式会社 ナガオカトレーディング
住 所 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-3-8
電話番号 03-3479-8181
製造元 小池化学株式会社
住 所 東京都墨田区錦糸3-2-1
改訂日 2005. 6. 17

2 組成・成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

含有成分及び含有量

成分名・化学名	含有量wt%	CAS No	化審法No.	安衛法	PRTR法No.	毒劇法
エタノール	34	64-17-5	(2)-202	該当	非該当	非該当
界面活性剤	4			非該当	非該当	非該当
香料				非該当	非該当	非該当
液化石油ガス	62					
プロパン		74-98-6	4	該当	非該当	非該当
n-ブタン		106-97-6		該当	非該当	非該当
i-ブタン		75-28-5	3	非該当	非該当	非該当

備 考 可燃性ガスと引火性液の混合物
P R T R法に該当する物質は含まない。
国連番号1950 (引火性エアゾール) クラス2. 1

3 危険有害性の要約

分 類 引火性, 可燃性
有 害 性 知見なし
危 険 性 内容液は、引火性の液で、高圧の可燃性ガスを含有しているので、火気の近く、直射日光など温度が40℃以上の高温になる場所での使用又は保管は、破裂及び引火などの危険がある。

4 応急処置

目に入った場合：すぐにきれいな水で洗い流し、異常がある場合は医師の診察を受ける。
皮膚についた場合：水や石鹸で洗い流す。

5 火災の措置

消火方法： 初期の火災には、大量の水噴霧、粉末、炭酸ガス、アルコール等の消火器による消火。
消 火 剤： 水、粉末、炭酸ガス、アルコール

6 漏出時の措置

- ①付近の着火源となるものは速やかに取り除く。
- ②室内で漏出した場合には、窓・ドアを開けて十分に換気すること。
- ③液は紙や布などに吸着させて燃えるゴミとして廃棄する。

7 取り扱い及び保管上の注意**取り扱い上の注意**

- ①用途以外には使用しないこと。
- ②高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、炎や火気などの高温物の周辺では使用しないこと。
- ③火気を使っている室内で大量に使用しないこと。
- ④火の中に入れてはいけないこと。使い切って捨てること。
- ⑤人体に向けて使用しないこと。

保管上の注意

- ①高温にすると破裂、引火の危険があるため、直射日光を避け、暖房器具の近く、車中、火気等、温度が40℃以上となる場所には保管しないこと。
- ②容器が錆びて破裂や漏出の恐れがあるので、水周りや湿気の多い所に保管しないこと。
- ③子供の手の届かない場所に保管し、いたづらをしないよう注意する。

8 暴露防止措置

管理濃度： 管理濃度なし

設備対策： 取扱いは、火気の無い場所で行う。

9 物理的・化学的性質

内容液性状： 無色透明な液体

製品内圧： 0.49MPa（25℃初期圧）

製品： ボタンを押すと内容液が霧状に噴射する。

10 安定性及び反応性

引火点： データなし

発火点： データなし

可燃性： 有り

反応性： 通常の取り扱い条件においては安定。

爆発限界： データなし

11 有害性情報

組成物質の有害性及び暴露濃度基準

物質名	管理濃度	ACGIH (TLV-C)	急性毒性
エタノール	設定無し	1000ppm	経口（人）LDL ₅₀ ：1,400mg/kg 経口（ラット）LD50：7,060mg/kg
液化石油ガス	設定無し	1000ppm	

眼や粘膜に刺激性がある。

12 環境影響情報

分解性、蓄積性、魚毒性、その他については知見はありません。

13 廃棄上の注意

- ①廃棄の際は、中味を使い切ってから、火気のない屋外で噴射音が消えるまでノズルを押し、ガスを抜いてから廃棄すること。
- ②取扱い及び保管上の注意の項の記載による一般的な注意事項による。

14 輸送上の注意

国連番号：1950 クラス：2.1

取り扱い・保管上の注意の項の記載による一般的な注意事項による。

1 5 適用法令

- ・ 消防法 : 危険物第 4 類 アルコール類
 - ・ 危険物船舶運送及び貯蔵規則
-

1 6 その他情報 (引用文献等)

高圧ガス保安法・同法施行令関係 第三条適用除外
「エタノール」MSDS (新エネルギー・産業技術総合開発機構)

※注意

本記載内容は、現時点で弊社が入手した資料・情報・データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。 また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであつて、特殊な手扱いの場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施のうえ、ご利用下さい。
